

2017年度～2019年度 明の星学園3カ年計画

学校法人 明の星学園

明の星学園は、建学の精神であるカトリック教育理念に基づいて、「次代を担う人間にふさわしい教育を行い、キリスト教的道徳観と豊かな情操および教養をそなえた国際感覚をもった人材を育成する」を目的としている。

近年における少子化等の影響もあり、経営環境は大変厳しい状況にあるなかで、学園の歴史と実績を振り返り、時代を切り開く「明の星教育」の発展の契機とするため、2017年度～2019年度の3カ年計画を策定する。

さらに、この3カ年計画に基づき、初年度の事業計画策定のための指針を示す。

| | |
|------|--|
| 基本方針 | 2014年度～2016年度 明の星学園3カ年計画の実施成果を検証するとともに、学園の将来に向けた安定的な経営基盤の確立を目指し、教育研究活動に取り組む。 |
| 実行指針 | ① 建学の精神を堅持する。 ② 教職員の資質向上を図る。 ③ 教育環境を整える。 ④ 教育内容の充実を図る。 ⑤ 募集・広報・進路指導のきめ細かい施策を推進する。 |
| 財務指標 | ① 人件費比率(人件費／事業活動収入計)は、60%以下を堅持する。 ② 人件費依存率(人件費／納付金)は、100%以下を堅持する。 ③ 事業活動収支比率(事業活動支出計／(事業活動収入計-基本金組入額))は、100%以下を堅持する。 |

| | |
|------|---|
| 重点課題 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 青森明の星短期大学 「子ども福祉未来学科」の社会人の学び直しを含めた学生募集戦略、カリキュラム改革・教育力の向上、進路保障を行うことにより、定員充足を目指す。 ○ 青森明の星中学・高等学校 学園教育事業創設及び学校創立80周年記念事業の成功を期す。 生徒の恒常的定員確保による経営基盤の安定に努める。 「普通科」生徒の全体的学力向上と、「英語科」の更なる充実及び発展を図る。 ○ 浦和明の星女子中学・高等学校 校舎建替え計画を推進する。 学校創立50周年記念事業を推進する。 学習指導の充実を図る。 ○ 弘前明の星幼稚園 明の星ブランドである「英語」を保育に取り入れることにより、「特色ある保育」(差別化)を推進する。 明の星ブランドである「英語」教室を地域との連携を強化し推進することで、事業収益の増収に努める。 ○ 浦和明の星幼稚園 教育内容の充実を図る。 定員確保のための施策(男女格差の是正等)を策定し、強力に推進する。 ○ 青森明の星短期大学附属幼稚園 青森校地内連携(短大・中高・幼稚園)による教育の充実で、他の幼稚園には無い「特色ある教育」(差別化)を推進する。 |
|------|---|

2017年度 ～ 2019年度 明の星学園3カ年計画財務目標

学園の3カ年計画財務指標達成のために、各部門の財務目標をつぎのとおり定める。

目標設定の方針

2013年度 ～ 2015年度の各部門の財務比率の累計平均値を基準に、3カ年計画財務指標の未達成部門においては、累計平均値から5%をマイナスし、目標値とする。

各部門の財務目標値

(単位:%)

| 比率名 | 青森短大 | 青森中・高 | 青森幼稚園 | 弘前幼稚園 | 浦和中・高 | 浦和幼稚園 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 人件費比率 | 55.9 | 71.1 | 76.1 | 84.3 | 47.4 | 50.6 |
| 人件費依存率 | 89.9 | 171.0 | 191.3 | 258.3 | 71.0 | 86.3 |
| 事業活動収支比率 | 105.9 | 110.9 | 142.6 | 124.0 | 84.6 | 96.6 |

添付書類:年度別 各部門の財務比率一覧